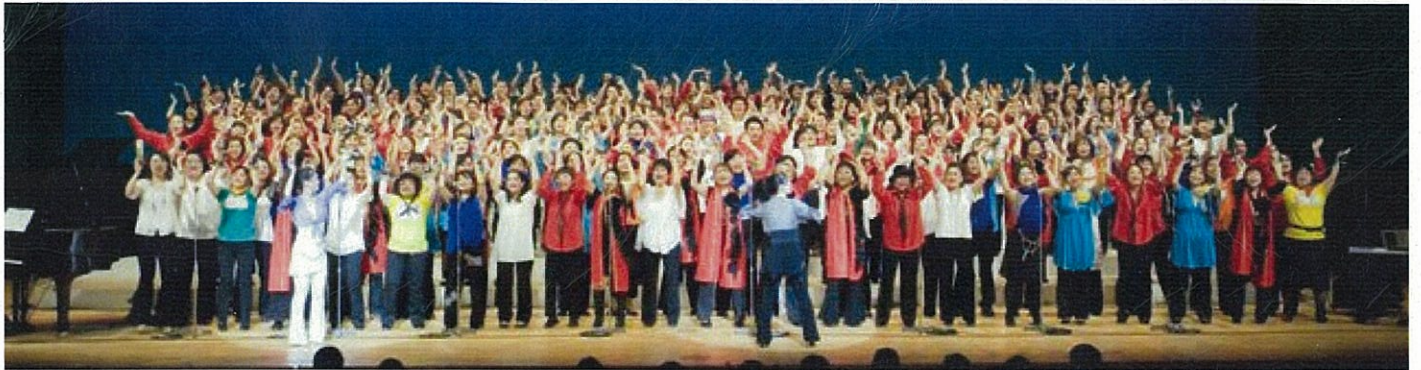


ひと ひと

女と男の情報紙

笑がお



前号の「イキイキ笑顔人」で紹介した阪本姉妹による“ゴスペルライブファーストコンサート”

友人の息子さんが結婚をすることになりました。

二人が出会ったその日、一緒に手話で歌った「プライド」。心と心が寄り添い始めた瞬間でした。

息子さんのプロポーズに、聴覚障がいを持つ彼女は笑顔でうなずきました。

さあ、結婚式の準備です。

幸い友人は数年前から手話を勉強していたので、結婚式場の担当者と彼女との打ち合わせに付き添っていくことにしました。

「招待状は?」「衣裳は?」「披露宴は?」・・・、決めなければならないことは山ほどあります。

彼女から聞きたいことを担当者へ。担当者の答えを彼女へ。手話通訳をしながら、友人には聴覚障がいの花嫁と初めて接する担当者の当感が伝わっていました。

二回目の打ち合わせの際のことでした。担当者がいきなり手話で挨拶をしたのです。

聞けば、前回の打ち合わせのあと、聴覚障がいのお客様に接するための手話講座を開き、スタッフ全員が参加したというのです。

「これまで施設設備などのバリアフリーには配慮してきました。けれども、今回のことで、もっと質の高いバリアフリーを目指さなくていけないことに気づかされて」と担当者。嬉しい変化でした。

友人は言います。

「障がいのある彼女と一緒にいるからこそ出合える嬉しいことがたくさんあるの。人の優しさ、思いやりに支えられるって素敵ね」

花嫁さんの希望を100%叶えた結婚式はもうすぐです。

みんなが笑顔でいられるために……

みんなが笑顔になる街づくり・地域づくりを

一緒に考えていきませんか?

イキイキ笑顔人

自分らしく
輝いている人見つけた。



ファイルNo.5：一瀬 文江さん 82歳
東京の下町、下谷に生まれ育つ。22歳で消防士の夫と結婚。二女に恵まれ、昭和60年から吉川市に在住。

パソコン教室に通い始めて一年

一年ほど前から、パソコン講座※に通っています。ワードやエクセルのソフトを使って、文章や簡単な計算式を入れた表が作れるようになりました。受講中、先生に指導してもらって出来たことが、自分だけでやると立ち往生することがしょっちゅうあるんですよ。でもめげずに、また教えてもらおう(笑)。週一回90分の授業はあっという間に終わってしまいます。教室から帰ってきたら、その日の復習を試みるんですが、それでも忘れちゃうの。だから、又やってみる。そんな繰り返しです。でも最近は、キーボードを見ないで操作するタッチタイピングにもようやく慣れてきたんですよ。やろうとしたことがちゃんと出来ると、何とも言えない達成感が味わえて、気持ちがいいですね。

興味が出ると、何でもやりたくなる

東京の下町に生まれ育ちました。一人っ子だったこともあって、一人で遊べるものを探したり工夫したりすることが好きな子どもでした。機械ものにも興味があって、タイプライターがどういう構造になっているのか、ずっと見ていた記憶があります。いろいろなものに関心があって、何でもやりたくなる性分は今でも変わりませんね。娘たちが巣立ち、夫が亡くなり、現在は一人暮らしですが、退屈してしたことがないんです。毎日やりたいことがたくさんあるのは、きっとその性分のおかげですね。思いついたら、一人でもさっと出かけますよ。レイクタウンもオープン二日目に歩いて行ってきました。新しいものは、まず自分の目で確かめてみたくなるんです。

“何でもやってみたい” 82歳。
自由な一人暮らしを満喫しながら、
パソコン講座に通っています。

自分らしく輝いている人の笑顔っていいな……。一人っ子だった一瀬文江さんは、幼い頃から一人遊びが得意。娘たちを嫁がせ、夫を送り一人暮らしになった今、やりたいことが満載の毎日のようです。一瀬文江さんのイキイキ「笑顔」のわけを、語ってもらいました。



40年も続く月一回の「巣鴨参り」

巣鴨のとげぬき地蔵に、月一回お参りに行っています。吉川に引っ越す前は都内に住んでいたの、その頃からの友人6人と一緒です。JR巣鴨駅で待ち合わせて、みんなで参りすることが、もう40年間も続いています。家族やお互いの近況をおしゃべりして午後には解散。みんな、結構忙しいから、スケジュール調整をして次の月のお参りの日を決めていきます。日課にしているのは、2時間ほどかけて新聞に目を通すことと、本屋さんをのぞくこと。読書が大好きで、最近『篤姫』を読みました。

夢は100歳まで元気でいること

可愛いものを作る手芸も大好きです。今、夢中なのがフェルト人形。手のひらに乗るくらいの小さな犬を、フェルト生地をフワフワにさせて成型します。作りながらとても幸せな気分になるし、完成させると、作品になった犬が「ありがとう」って言ってくれるような気がするんです。プレゼントした時の喜ぶ顔が嬉しくて、作ったものはいたいがい差し上げてしまいます。夢は100歳まで元気でいること。やりたいことは、まだまだ見つかかりそうです(笑)。

※ パソコン講座

場所：平沼地区公民館 時間：月曜(午前・午後/12回)
費用：3,800円(4回/月) 次回募集：来年5月開講予定
主催：『吉川パソコミュ』
☆パソコンの学習を通して、小さなコミュニティ(人の輪)を作ることを目的に活動中。

いよいよ 開催 男女共同参画推進市民企画事業

《講座》

「拠点でつなぐ女(ひと)と男(ひと)～
男女共生センターおあしすの10年～」
NPO ネット 吉川

1995年に策定された吉川市女性行動計画「よしかわパートナーシップアクション22」には、市民が男女共同参画に向けて自主的な学習や活動ができる拠点に「男女共生センターをつくる」がアクションのひとつとして位置づけられ、それを具現化した施設として設置されたのが「市民交流センターおあしす」でした。

今、「おあしす」は開館10年を迎えようとしています。そして1年後には指定管理者制度が導入され、その管理が民間に移ろうとしています。

「おあしす」がこれからもその役割と機能を果たすために、どんなことを今、私たちはしなければいけないのか、既に指定管理者として仙台市男女共同参画センターを担っているNPOの方をゲストに迎え、考えていきたいと思えます。

日時 2008年1月10日(土) 午前10時～12時

場所 市民交流センターおあしす セミナールーム3

ゲスト 特定非営利活動法人イコールネット仙台代表理事
仙台市男女共同参画センターエル・パーク仙台
台・市民活動スペース管理 宗片恵美子さん



《講演&コンサート》

「幸せって何だっけ？」～本当の豊かさとは～
ぐるーぷすまいる

男女共同参画の視点を踏まえながら、「本当の幸せ」「本当の豊かさ」とは何かについて、市民が学ぶことのできる機会をつくります。

経済効率を最優先にした社会傾向を背景にして、これまで私たちの意識には、幸せ＝豊かさという図式がありました。しかしながら一方では、さまざまな憂うべき社会現象(働き盛りの自殺や精神疾患の増加、格差社会のなかでの偏見など)が目立つようになっております。「豊で」ありながら「不幸」な社会。「幸せ」はどこにあるのでしょうか。私たちは、人と人のかかわりから「幸せ」が生まれるのではないかと考えます。

講演では、NHK連続テレビ小説「瞳」のドラマに描かれた里親制度というものをとおして、自分たちが気付かなかった社会の偏見や問題を知り、家族の絆とは何かを考えることで、自分らしく生きることの幸せを感じていただきたいと考えています。当日は吉川在住の音楽家によるライブもあります。これからの市民生活に、「元気」と「笑顔」を与えられるビタミン剤のような内容になることを目的としています。是非ご参加ください。

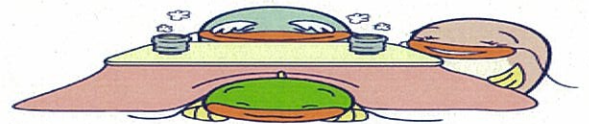
日時 2008年2月28日(土)

午後 1:30～3:30

場所 市民交流センターおあしす 多目的ホール

講師 山本敏彦氏(NHK連続テレビ小説「瞳」
チーフ・プロデューサー)

出演 阪本理恵・瑠美姉妹(ミュージシャン)



DV防止及び被害者支援基本計画策定に向けて「懇話会」がスタートしています。

市では、配偶者からの暴力(ドメスティック・バイオレンス=DV)の根絶のために、男女共同参画社会の実現が必要不可欠であるという考えから、「配偶者等からの暴力防止および被害者支援基本計画」の策定に取り組んでいます。この計画は、2009年3月策定をめどにしており、DV問題の啓発、被害者支援と配偶者暴力相談支援センターの設立、医療機関との連携等が盛り込まれる予定です。この「基本計画」策定にあたっては、公募委員やアドバイザー、関係各課の担当者をメンバーにした懇話会を2008年10月に立ち上げ、現在検討を重ねています。また、この懇話会主催による講演会「DVを身近な問題として考える」が、11月13日に開催されました。2008年3月まで女性総合相談の相談員として活躍された和田順子先生(臨床心理士)を講師に迎え、以下の内容のお話がありました。

- ・ DVの内容や被害者の気持ち、周囲の人の対応など理解されていないことが多い。
- ・ 被害者は住み慣れた家を離れる決断が必要となり、自立するには、生計、子ども、健康など、さまざまな問題がある。
- ・ 男性、女性の権利が守られる社会が本当の男女共同参画社会であり、その実現を阻止するDVの問題は根絶しなければならない。

08年度男女共同参画推進市民企画事業

幸せって何だっけ？

講演&コンサート

「幸せって何だっけ」～本当の豊かさとは～

日時 2009年2月28日(土) 開場13:00 開演13:30

会場 市民交流センター おあしす 多目的ホール ※入場無料

講演

NHK連続テレビ小説 『瞳』を通して語る

家族の絆と自分らしく生きること

～講師～ NHK制作局チーフ・プロデューサー 山本 敏彦 氏

コンサート

Sing a Happy Song



曲目: 上を向いて歩こう
恋のバカンス
アメージンググレイス 他

姉妹ならではの美しいハーモニーをお楽しみください。

～出演～ ミュージシャン(吉川市在住) 阪本 理恵さん・瑠美さん

「元気」と「笑顔」を運ぶビタミン剤のようなイベントを目指しています。是非 ご参加ください。

主催 吉川市
吉川男女共同参画を考える市民ぐるうぶ すまいる

託児を希望する方は、下記の市民参加推進課までお問い合わせください。

私たちの情報紙作成のお手伝いをいただける方を募集します。気軽に声をかけてください。

* 題字については、檜垣民子さんのご協力をいただきました。

発行 吉川市男女共同参画推進市民会議OB「笑がおの会」
問合せ 吉川市市民参加推進課男女共同参画・文化交流担当
〒342-8501 埼玉県吉川市吉川2-1-1
電話 048-982-9685 FAX 048-981-5682

